

令和6年度 関市ときめき市民活動助成金 交付決定団体一覧表

単位 円						
No	団体名	事業名	事業内容	当初事業費	交付決定額	確定額
1	刀舞連	関市の踊り普及プロジェクト	関市独自の踊りをはじめ、民舞、浪曲、フラダンスなどを披露し、市民のみなさまに楽しんでもらう。踊りを披露するだけではなく、刀舞連が市民の方々へ踊り方を教えながら一緒に踊ってもらう。関市独自の踊り(関音頭、関小唄等)に関心を持つ市民を増やし、地域住民同士の交流を図るお手伝いをする。	60,000	50,000	50,000
2	孫六座	関市文化の語り手育成事業	孫六座は、関市の文化を紙芝居にして様々な公共施設等で公演している。10年以上活動が続けてきたが、関市の文化に関心のある人はまだまだ多くないと感じている。さらに、関市の文化を知る人々が高齢化していることにより、文化の継承が危ぶまれている。孫六座がこれまで培ってきたノウハウを継承することで「関市の文化を語れる人」を育成する。	60,200	50,000	50,000
3	津保川台・虹ヶ丘シニアクラブ	認知症予防・介護予防教室	地域の高齢者相互の触れ合いを深め助け合うことにより、高齢者の孤立等を防止するため介護予防や認知症予防の教室を開催し、高齢者の健康増進と指導者の要請を図る。	82,000	50,000	50,000
4	さくらウインドオーケストラ	さくらウインドオーケストラ 第12回定期演奏会	文化会館大ホールで、令和6年5月19日にテーマ「花」に関連した吹奏楽曲の演奏会を実施。	450,000	50,000	50,000
5	特定非営利活動法人 せき・まちづくりN P Oぶう めらん	関ジモト大学2024	関市の企業や団体の地域課題、社会課題解決の取り組みを知り、地域探究活動の活用に繋げる。また、関市の地域や人を知ることで郷土愛を生み出す。そして、若者が戻ってくる街になることを促進する。	68,010	50,000	50,000
6	道-TAO-	ゲームを通してコミュニケーションの練習をしよう	発達グレー(診断名はつかないが「学校へ行きづらい」や「周りとの物事の考え方にズレがある」など様々な困難を抱えている状態)の子どもたち(小学校から高校生)が、交流する場が関市には少ない。障がいがある子・ない子、学校行ってる子・そうではない子に関わらず、ゲームを通して交流することで、障がいや不登校に対する偏見を無くす。ゲームについては、日本のゲーム制作会社から提供を受ける。また、参加者がゲームを通して交流するだけではなく、現役ゲームクリエイターたちから「ゲームをつくることとは？」や「ゲームクリエイターになるには」といった講話を聴く機会を設ける。	85,000	50,000	50,000
7	関市まなび研究室	ロボットカー教室	「ロボットカー教室」の開催 目的:プログラミングの楽しさを味わい、あわせてプログラミング思考を育てる。 対象:市内小中学生(5名程度) 内容:iPadを使ってロボットカーのプログラムを繰り返し作成し、それを思うように動かして楽しむ。	53,000	50,000	50,000

8	在日ベトナム学生青年協会 岐阜支部(VYSA岐阜)	2025年旧正月「Gifu cũng có Tết」(ぎふにもテトがある)	2025年2月9日、西部ふれあいセンターにて「Gifu cũng có Tết」(岐阜にもテトがある)を開催しました。駐日ベトナム大使館をはじめとする様々な団体や企業のご支援をいただき、ベトナム文化と日本文化の交流を目的としたイベントでした。ステージパフォーマンスでは、ベトナム文化を代表する伝統的な踊りやアオザイショーのほか、関孫六太鼓保存会様、下組獅子舞保存会様による演奏も行われ、参加者から大変好評をいただきました。また、ベトナムの旧正月にちなんだ料理も提供され、フォトブースで旧正月の飾りを紹介、参加者は少しではありますが、ベトナム旧正月の雰囲気を楽しむことができました。イベントの最後には、ゲームや抽選会が行われ、国籍や年齢を問わず、参加者同士のコミュニケーションの場を提供しました。イベントの準備、計画、練習などは、ベトナム人を中心に進められましたが、ネパールや日本国籍の方々にもご協力いただき、まさに多文化共生の輪を広げるイベントとなりました。	417,800	50,000	50,000
合 計					400, 000	400, 000

令和6年度 関市きらめき市民活動助成金 交付決定団体一覧表						
単位 円						
No	団体名	事業名	事業内容	当初事業費	交付決定額	確定額
1	武芸川音楽祭実行委員会	第1回武芸川音楽祭	武芸川町小知野の住人 磯野博宗氏が関係するビッグバンドSJCジャズオーケストラ(岐阜)・Jazz Heats Orchestra(各務原)・恵比寿バンド(関市洞戸)・フォレスト(岐阜)を招き、コンサートを行う。	560,000	350,000	350,000
2	高齢者福祉美容療法会	高齢者福祉いきいきビューティープロジェクト	年々増加する関市の高齢者のフレイルを美容療法※で予防する。 高齢者の生きがいを作り出し、高齢者の健康寿命を延伸させる。美容療法で身だしなみを整え、周りとの交流を楽しんでいただく。きれいに仕上がったら写真を撮影、プレゼントし、家族とのコミュニケーションを深めていただく。 ※美容療法とは、美容(お化粧品など)を通して高齢者のQOL及びADLを高めること。	761,000	500,000	500,000
3	むつびと	健診茶屋	健診茶屋は、健康診断ができる茶屋です。健康をキーワードに、若者からお年寄りまで地域住民同士が繋がれる居場所を創ります。健康診断は、富岡地区の岐阜医療科学大学の大学生たちが行い、その人の健康状態に合わせた最適なメニューを提供します。また、健康茶屋には、関中央病院総合診療科・在宅診療部門の担当医が居合わせ、健康について気軽に相談することができます。行けば行くほど健康になれる茶屋、それが健診茶屋です。	795,000	500,000	230,000
4	NPO法人自然、生活共生会	紙芝居で桜の名所や武芸川町の生立ちを子どもたちに伝える活動	寺尾地区の通称「寺尾山」の500haの山林は町民の山であり、この山の県道沿いに昭和28年桜が植えられ、「寺尾千本桜」として有名になった。その経緯は正に地域おこしを地で行ったためであった。 更に、昭和の大合併の折(昭和31年)東武芸村は交流の深い西武芸村ではなく、交流の薄い南武芸村を合併相手に選択しました。それは莫大な収益が見込まれる500haの山林が、南と共有していて、其の資産でもって教育環境を整える案が支持されたからである。 その過程には深いものがあり、現在この一帯が再開発されようとしているため、過去の先人の思いを今に繋ぎ、紙芝居を通じて、未来に繋げて行く計画。	390,500	260,000	158,000
5	医療的ケアの必要な重症心身障がい児支援を考える会	「ぼくのお姉ちゃん」の絵本の作成と読み聞かせ活動	地域に暮らす、医療的ケアを必要とする重症心身障がい児とその家族の存在に気づき、この街がどんな人に会った時も、温かい眼差しが送れる街になるために必要な社会的資源や人的資源を整えるための活動のきっかけになることを願い、絵本を作成する。絵本を育児に関わる様々な機関や事業所の人々、学生に紹介し、理解を得ること、誰もが手にして絵本を読むことができる場所に配架を依頼することで、より多くの方の共感や理解、賛同をいただくことができることを目指す。また、子どもや親子への読み聞かせ活動により、幼児期から自然にノーマライゼーションの意識をはぐくむ機会とする。	840,500	500,000	500,000
6	ご当地美食音マーケット実行委員会	関市カウントダウンライブ	関市の若者の流出の問題に対して、若者が関市に戻る大晦日に地元関市や全国で活躍するインディーズアーティストの方々をお呼びしてカウントダウンライブを行う。そして、イベントにて若者が繋がり、また戻ってきたい街だと思ってもらうことを目標にする。	755,000	500,000	500,000
7	関市まちづくり協議会	関市の地域活動ポータルサイト立ち上げと運用	関市まちづくり協議会では、昭和50年代より、市民主導で関市のさまざまな団体と繋がりながら事業を進めています。 その中で今、多く聞く課題が「活動はしているが広報が足りていない」「新しい層に団体の特性や強みを届けられていない」等、関市の地域活動(団体、個人)についての情報が集まった場所がないために、個々の努力次第での情報発信、受け取る市民側も個別に入手となっている現状です。 上記を解決すべく、地域活動について情報を集約するポータルサイトを立ち上げます。発信および受信の労力を削減、一箇所で複数団体の情報を得られるため、各活動の認知拡大および市民の活動参加増を目指します。 関市まちづくり協議会自体も、元々は加盟団体の皆様から頂いた意見や地域問題について取り組んでいましたが、市民活動が多様多様になるに伴い、役員の提言のみで事業実施していたのがここ数年の実情です。デジタルによる情報集約で改めて多様多様な意見や地域課題を吸い上げやすくし、加盟団体も増やし、皆様からの率直な意見や地域課題を得ながら、その解消に向けた活動を目指していきます。	450,000	300,000	261,000
合 計					2,910,000	2,499,000